

—専修大学国際交流センター グローバル人材育成プロジェクト— 令和8年度寮内留学プログラム（前期）募集要項

1. プログラム趣旨

寮内留学プログラムとは、短期留学生の滞在する「専修大学国際交流会館」にレジデント・パートナー（RP）として約3か月間入寮し、専修大学21世紀ビジョンの下、留学生との協働生活を通じて異文化理解や国際コミュニケーション力を養うことを目的としたグローバル人材育成プログラムです。参加にあたっては、学業との両立ができ、自身の成長のみならず、留学生をサポートする積極性やボランティア精神を有し、異なるバックグラウンドを持つ他者との協働ができる人物が求められます。

2. プログラム期間

令和8年5月18日（月）～令和8年8月5日（水）80日間

※ プログラム期間中「専修大学国際交流会館」に滞在。

3. プログラム内容

（1）国際交流センター長講義 [90分×2日=3時間]

日 程：第1回目：令和8年5月下旬、第2回目：6月中旬（予定）

入寮時の講義では寮内留学で達成したい目標設定を行い、プログラム中間期の講義では設定した目標に対する進捗状況について発表を行うとともに、これまでの自己の取り組みを振り返り、RPとして残りの期間の寮内生活をより充実させるための学びの場を設けます。

➤ 講 師：奥村 経世（国際交流センター長）

（2）日本文化紹介講座 [180分×3日=9時間]

日 程：令和8年3月12日（木）、13日（金）、16日（月）

レジデント・パートナーの基礎知識として必要な日本文化、習慣、年中行事、日本事情やキャンパスライフをテーマに英語で日本文化を説明できる語学の修得を目指します。日本文化に精通した外国人講師から役立つ英語表現を学び、研修の最後には英語プレゼンテーションを実施します。日本文化のテーマを通して、日本文化について再認識し、留学生に伝えるためのスキル習得を目指します。

➤ 講 師：ノートン ベン（国際交流センター職員）

（3）異文化間コミュニケーショントレーニング [180分×2日=6時間]

日 程：令和8年3月17日（火）、18日（水）

異文化間コミュニケーショントレーニングでは、多様な文化背景を持つ留学生と生活を送る上で求められる異文化理解力やコミュニケーション力を、グループワーク等で分かりやすく学んでいきます。文化的差異の理解、誤解を避けるコミュニケーション、異文化理解を深めるコミュニケーション技術など、寮内留学においてどのように行動するのかを考えます。

➤ 講 師：外国語特任講師（予定）

(4) レジデント・パートナー (RP) [令和8年5月18日 (月) ~令和8年8月5日 (水)]

国際交流会館に滞在し、特別聴講生、日本理解 (BCL) プログラム及び日本語・日本事情 (JLC) プログラムに参加する短期留学生の学習・日常生活をサポートします。

(5) プログラムアサイメント

① マンスリーレポートの提出 (4回)

毎月目標を立てて、各自目標達成に向かって取り組み、月末にはその達成度等を報告します。

② 寮内留学プログラム最終報告会

「寮内留学プログラムを通じて学んだこと」をテーマに最終プレゼンテーションを実施します。

(6) 短期留学生の課外活動のアテンド

短期留学生が参加する「日本語・日本事情プログラム」の日本語授業にクラスビジターとして参加し、留学生の学習をサポートします。また、課外活動にも一緒に参加し、留学生の日本文化体験等のサポートを通じて、各自も学びを深めます。原則として、正規授業と重複のない限り、プログラム期間中に実施するすべての課外活動に参加するものとします。なお、課外活動の参加にかかる入場料等および交通費はプログラム費用には含まれていないため、別途自己負担となります。

4. 募集人数

8名

5. 応募条件

① プログラムの趣旨を理解し、参加目的が明確なこと

② 選考時に確定している GPA (入学時からの累積) が 2.0 以上であること

③ 心身ともに、本プログラム参加に支障がないと見込まれること

④ 異文化に柔軟に適応でき、居住者のプライバシーに配慮し、共同生活を送れること

⑤ 誓約書に記載されている事項に同意し、保証人の承諾が得られること

⑥ 諸手続き等において遅延なく行えること

⑦ プログラム期間中、本学の指示に従うことができる

※本プログラム対象者は、本学在学生（休学者及び休学予定者を除く）とし、前期・後期それぞれ 1 回までの参加とします。

6. 応募書類

① 寮内留学プログラム参加申込書 [様式 1-1]

② 寮内留学プログラム応募理由書 [様式 1-2]

③ 誓約書 [様式 2]

④ 承諾書 [様式 3]

⑤ 保健調査票

⑥ 学業成績証明書（和文 1 通）

* 上記①～⑤の応募書類は、生田キャンパス国際交流センター（9号館 5F）または神田キャンパスグローバルカウンター（10号館 15F）にて配付します。

* ⑥は教務課横の証明書自動発行機で取得してください。

提出先：【生田】国際交流センター（9号館 5階）【神田】グローバルカウンター（10号館 15階）

7. 申込締切

令和8年1月29日（木）午後4時30分

8. 選考

（1）選考方法

適性検査（筆記試験）・書類審査及び面接試験の総合評価により選考します。

（2）選考日程

適性検査（筆記試験） 令和8年2月3日（火）

選考〔面接、書類審査〕 令和8年2月20日（金）

※ 適性検査（筆記試験）・書類審査及び面接試験の総合評価により選考します。ただし、申込人数が大幅に募集人数を越えた場合、適性検査（筆記試験）の結果をもって第一次選考合格者を発表し、書類審査及び面接試験を第二次選考とする二段階選考を実施する可能性があります。

9. プログラム費用

124,000円（概算）

※ 日本文化紹介講座料、異文化間コミュニケーショントレーニング受講料及び国際交流会館宿泊費を含みます。
※ 費用は専修大学寮内留学プログラム補助金支給額が控除されています。
※ プログラム費用は概算であり、変更になる場合があります。
※ 国際交流会館では食事の提供はありません。
※ 留学生と一緒に参加する課外活動に関する交通費、入場料等はプログラム費用とは別に各自負担となります。入場料等の概算金額は15,000円です。

【専修大学寮内留学プログラム補助金】

寮内留学プログラム参加者の経済的負担を軽減し、グローバル人材の育成を支援することを目的として、補助金を支給する。

10. その他

- ① 他の留学プログラムと重複して参加を希望する場合は、申込前に必ず生田キャンパス国際交流センターまたは神田キャンパスグローバルカウンターに相談に来てください。
- ② 応募に関する質問・相談等は、生田キャンパス国際交流センターまたは神田キャンパスグローバルカウンターに相談してください。

11. 問合せ先

◆国際交流センター（生田キャンパス9号館5階）

平日：9:00～16:30 TEL: 044-911-1250

◆グローバルカウンター（神田キャンパス10号館15階）

平日：9:00～16:30 TEL: 03-3265-3835

E-mail: iaffairs@acc.senshu-u.ac.jp（両キャンパス共通）

以上